第４号様式（第１０条関係）

事業実施計画書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者 | |  |
| 解体業者 | 事業者名 |  |
| 住所 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| 解体工事着手予定日 | | 年　　　　月　　　　日 |
| 解体工事完了予定日 | | 年　　　　月　　　　日 |

１　危険空き家等の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 所在地 | 防府市 |
| 建築年月 | 年　　　　月 |
| 空き家となった時期 | 年　　　　月 |
| 延べ面積 | ㎡ |
| 階数 | 階 |
| 構造 |  |

２　交付申請額の算出

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 解体工事費 |  | | | 円 |
| 補助対象経費 (a) |  | | | 円 |
| 標準除却費 (b) | □木造　　　㎡×32,000円／㎡＝ | | | 円 |
| □非木造　　　㎡×46,000円／㎡＝ | | | 円 |
| 補助金算定額 (c) | (a)と(b)の少ない方の額×1/2 | |  | 円 |
| 離島加算  （危険空き家のみ） | 船舶賃借料等 (d) |  | | 円 |
| 離島加算額 (e) | (d)×1/2と500,000円の  少ない方の額 |  | 円 |
| 補助金交付申請額 | 危険空き家の場合、(c)と500,000円の少ない方の額に（e）を加算した額  老朽空き家の場合、(c)と250,000円の少ない方の額 | |  | 円 |

備考

１　補助対象経費(a)は、解体工事費（消費税及び地方消費税を除く。）のうち補助対象とならない費用（家財道具、機械、車両等の移転又は処分に係るもの）を除いた額を記入すること。

２　標準除却費(b)は、危険空き家等の延べ面積に当該年度における「住宅局所管事業に係る標準建設費等について」に規定する１平方メートル当たりの除却工事費を乗じた額とする。

３　船舶賃借料等(d)は、離島（大字野島地内）における危険空き家の解体で、船舶を賃借して廃棄物を運搬する場合の費用（消費税及び地方消費税を除く。）を記入すること。

４　補助金算定額(c)又は離島加算額(e)に、1,000円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てること。